

第 24 回高校生ものづくりコンテスト九州地区大会課題の質問・回答

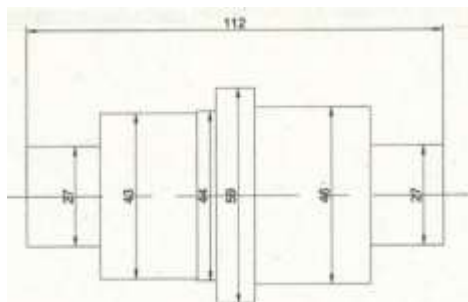
質 問 校 名 福岡市立博多工業高等学校

競技部門名 旋盤作業部門

質問内容・回答

Q1 予備切削時の形状において、段数を増やす事は減点の対象に当たりますか？

(図のような形状の場合は、どのように判断されますか？)



A1 可とします。ただし、径方向において切削過多(予備切削図の最小寸法未満)の場合は、減点の対象になります。

Q2 昨年度、機械本体に 目印のシール貼らせて頂きました。その際にマスキングテープの上からという条件付きでしたが、マスキングテープの上に貼るのは作業途中で剥がれてしまい、かなり厳しかったです。作業後は専用の剥がし剤を使用し処理を行うので、直接シールを貼らせて頂けないでしょうか？

A2 競技会場を「お借りしている」というご認識をしていただき、確実に現状復帰(シール痕がつかない、目盛管に傷等を入れないなどの処置が行われている)ができているならば、可能です。
ただし、旋盤に直接、シールを張らないでください。養生テープ、ドラフティングテープの上から、持参したシールを張ってください。 専用の剥がし材を使用して、旋盤の塗装剥がれや目盛の色消失がある場合、 当該学校で現状復帰をお願いします。

Q3 11 日の作業について、端面のみの切削となっていますが、芯高を測定するために 1・2 回外径を切削させて頂けないでしょうか？

A3 要綱通りです。端面切削まで可能です。
工具展開時は、旋盤周辺に作業者がいるため、安全作業を優先します。

Q4 昨年度、不調が見受けられました縦送りハンドルのカラーにつきまして、こちらで部品を持参のうえ不調の際は交換させていただくことは可能でしょうか？

A4 「大会前の状態に戻す」ことを条件に交換可能です。(横送りハンドルカラーも同様)
但し、目盛管を交換した結果、止めねじでの固定が不安定になり、切削過多等が生じて競技に影響が出ても、責任は一切問えません。